

ほんがいっぱい



よんでみよう!

ねんせい 1・2年生のための本

①『トラのじゅうたんになりたかったトラ』

ジェラルド・ローズ／文・絵 ぶしみ みさを／訳 いわなみしよてん 岩波書店 《Eロ》

インドのジャングルに、ほねとかわばかりにやせたトラがいました。王さまのかぞくがおいしそうにごはんをたべているのをみては、「オレもなかまにはいたいなあ」とおもっていました。ある日、めしつかいがトラの毛がわのじゅうたんをほしているのをみて、トラはいいことをおもいつきました。



②『じゃんけんのすきな女の子』

まつおか きょうこ おおこそ れいこ がっけんきょういしくいっぼん 松岡 享子／さく 大社 玲子／え 学研教育出版 《A Fマ》

あるところに、じゃんけんのだいすきな女の子がいました。だれとでも、じゃんけん。なにをきめるにも、じゃんけん。こまったことに、おとうさんとおかあさんのいうことさえ、じぶんがじゃんけんにまけなければききません。さてある日、ふしぎなねこがあらわれ、じゃんけんの3回しょうぶをすることになりました。



ところざわりつところざわとしょかん ねん 所 沢市立所 沢図書館 2013年

③『ともだちができちゃった!』

だいじっぽんとしよ 大日本図書 《A Fア》

セラ・アシャロン／ぶん みつよし なつや スーザン・パール／え

ベニーは、あたらしいおうちにひっこすことになりました。あたらしいおうちにはじぶんのへやだって、ひろいにわだってあります。でもちっともうれしくありません。なぜって、なかのよいともだちとわかれなければならないからです。そのうえ、ひっこしたひに、いぬのレックスがいなくなっていました!



④『こんにちは、バネッサ』

いわきましょてん 岩崎書店 《A Fシ》

マージョリー・W・シャーマット／作 リリアン・ホーバン／絵 小杉 佐恵子／訳

子ねずみのバネッサは、とてもはずかしがりや。だからともだちが、ひとりもいません。おかあさんが「こんにちは」っていえばいいというので、ヤギのリサには小さなこえで、ヒキガエルのシグムンドには大きなこえであいさつをしました。けれど、なかなかうまくともだちができません。どうしたらいいのかしら…。



⑤『さあ、とんでごらん!』

サイモン・ジェームズ／さく 福岡と ゆみこ いわきましょてん 岩崎書店 《Eジ》

ふゆがちかづくと、とりたちはあたたかいみなみのくにへたびだちます。でも、ことりのジョージはとぶれんしゅうもしないし、すからでようともしません。ある日、ママがえさをさがしているときに、つよいかぜがふいてきました。ジョージはすごととばされてしまい…。



⑥『かいじゅうのさがしもの』

とみやす ようこ さく 富安 陽子／作 あおき ひろえ／絵 ひさかたチャイルド 《AFT》

ある家のおしにいれに、一ぴきの古ぼけた、かいじゅうのぬいぐるみが住んでいました。あそんでくれる人がいなくて、ずいぶん長い間、はこに入って、じっとしていたのです。ある晩、「ずっと、こんなことをしてるわけにはいかないぞ。何かを、さがしにいかなくちゃ」と思いたち、外のせかいへ出ていくことにしました。



⑦『みるなのくら』

おざわ としお／再話 さいわ あかば すえきち／画 ふくいんかんしよてん 福音館書店 《M》

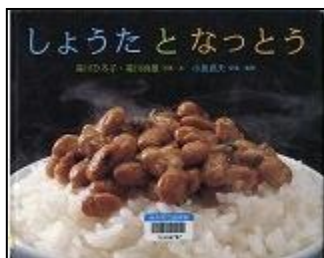
「ほー ほけきよ」うぐいすのこえにさそわれて、山で道にまよったわかものは、大きなおやしきにとめてもらった。つぎの日、おやしきのあねさまは、この家にはくらが十二あるが、さいごのくらだけはみてはいけない、と行ってでかけていく。くらをあけたくなったわかものが一のくらをあけると…。



⑧『しょうたとなっとう』

ほしかわ ひろ子・星川 治雄／写真・文 小泉 武夫／原案・監修 ポプラ社 《61》

なつのはじめ、しょうたとおじいちゃんは、あおだいずをまきました。すこしずつおおきくなったあおだいずは、しろいはなをさかせ、やがておいしいえだまめになりました。ところがおじいちゃんは、まだまだおもしろいことがあるぞといひます。



⑨『ぼくんちのゴリ』

かさの ゆういち 笠野 裕一／さく ふくいんかんしよてん 福音館書店 《Eカ》

ぼくんちにはいぬがいる。なまえはゴリ。としは5さい、オス。ボールころがしがだいすきで、じぶんのボールをじぶんではこべるんだよ！もったとききたい？じゃあ、ゴリのこと、みんなにいっぱいおしえてあげるね。



⑩『こっぷ』 《57》

たにかわ しゅんたろう ぶん いまむら まさあき しゃしん 谷川 俊太郎／文 今村 昌昭／写真 くさか ひろし ふくいんかんしよてん 日下 弘／AD 福音館書店

こっぷはすごい！みずやけむりをつかまえる。にじもつくれるし、うただってうたえるよ！

⑪『ぼく字がかけると』

ビバリィ＝ランデル／作 ノエラ＝ヤング／画 かわい ともこ／訳 偕成社 《AFラ》

ねずみのジョンは、黒板にじぶんの名まえがかいてあるのをみてうれしくなった。そこで…。

⑫『やまんばのにしき』 《M》

まつたに みよこ／ぶん せがわ やすお／え ポプラ社

ちょうふくやまのやまんばが、こどもをうんだ。もちをとどけないと、みなくいころすという。そこで、あわてたむらびとは…。

⑬『こねこのチョコレート』

B・K・ウィルソン／作 小林 いづみ／訳 おおこそ れいこ え 大社 玲子／絵 こぐま社 《Eオ》

ジェニーはおとうとへのプレゼントにこねこのチョコレートをかいました。ところが、ついたべたくなってしまい…。

⑭『ジャムつきパンとフランシス』

ラッセル・ホーバン／さく リリアン・ホーバン／え まつおか きょうこ／やく 好学社 《AEホ》

フランシスはジャムつきパンがだいすき。でもあさからばんまでそればかりをたべていたら…。

⑮『はらぺこたまごがさらわれた』

かんざわ としこ 神沢 利子／さく ちょう しんた 長 新太／え がくしゅうけんきゅうしゃ 学習研究社 《AFカ》

こうえんのおんしつにはとりがいっぱい！まなとありくんがむちゅうりになってみていると…。